

研究成果展開事業 大学発新産業創出プログラム
プロジェクト推進型 SBIR フェーズ 1 支援
2023 年度事後評価結果

グラント番号	JPMJST2353
研究開発課題名	コミュニケーションに困難さを抱えた子ども・若者とその支援者に対する認知行動療法自立支援機器の開発
研究代表者	千葉大学 大学院医学研究院 助教 廣瀬 素久

総合評価

事業化への熱意を持っており、福祉現場に近いチーム体制を生かして想定ユーザーへの調査を重点的に進め、想定ユーザーからのフィードバックが得られたことは評価できる。開発アプリの有用性は認められるものの、有料化が難しい領域で事業性に懸念があるため、サービス提供の在り方について検証を進める必要がある。

以上